

共用試験実施に至るまでの工程表（最短のシナリオを想定）

年度	機関としての対応	共用試験準備委員会	各大学の対応	共同学部・共同課程・教育連携
21 2009	✓	✓	✓	✓ 4月獣医・動物医科学系教育コンソーシアムによる社会の安全・安心に貢献する人材の育成（代表校:鳥取大学、連携校:岐阜大学、京都産業大学）
22 2010	✓ 6月30日農水省報告書（通知） ✓ 空白期間における大学独自で実施する違法性阻却に向けたガイドラインの作成 ✓ 9月共用試験準備委員会立ち上げ	✓	✓ 大学独自で違法性阻却に向けた行動を開始した（ガイドラインに沿って）	✓ 1月25日北大・帯畜大「獣医学共同教育課程」 ✓ 8月23日「鹿児島（山口）大学共同獣医学部獣医学科」
23 2011	✓ 4月コアカリ制定 ✓ 4月相互評価検討委員会の立ち上げ（?）	✓ 共用試験あり方検討委員会（?） ✓ 内容検討委員会（?）	✓	✓ 1月12日「岩手大学・東京農工大学共同獣医学課程」
24 2012	✓ 共用試験準備委員会立ち上げ（事業として：科研費?） ✓ 共用試験準備委員会報告書 ✓ 相互評価の開始	✓ 作成依頼内容検討WG ✓ 問題フォーマット・マニュアル作成WG	✓ コアカリ準拠のカリキュラム改正	✓ 4月共同学部・課程の開始（1年生）
25 2013	✓ 試験問題作成の開始 ✓ 実施機構の設立準備	✓ 第1回トライアル（?） ✓ OSCE トライアル（?）	✓ 対象となる入学生の学年進行 1年次	✓ 共同学部・課程（2年生）
26 2014	✓	✓ 第2回トライアル（?） ✓ OSCE トライアル（?）		✓ 共同学部・課程（3年生）
27 2015	✓ 共用試験試行	✓ 第3回トライアル（?） ✓ OSCE トライアル（?）		✓ 共同学部・課程（4年生）
28 2016	✓ 3月共用試験本格運用（?）			✓ 共同学部・課程（5年生）
29 2017	✓			✓ 共同学部・課程（6年生）